

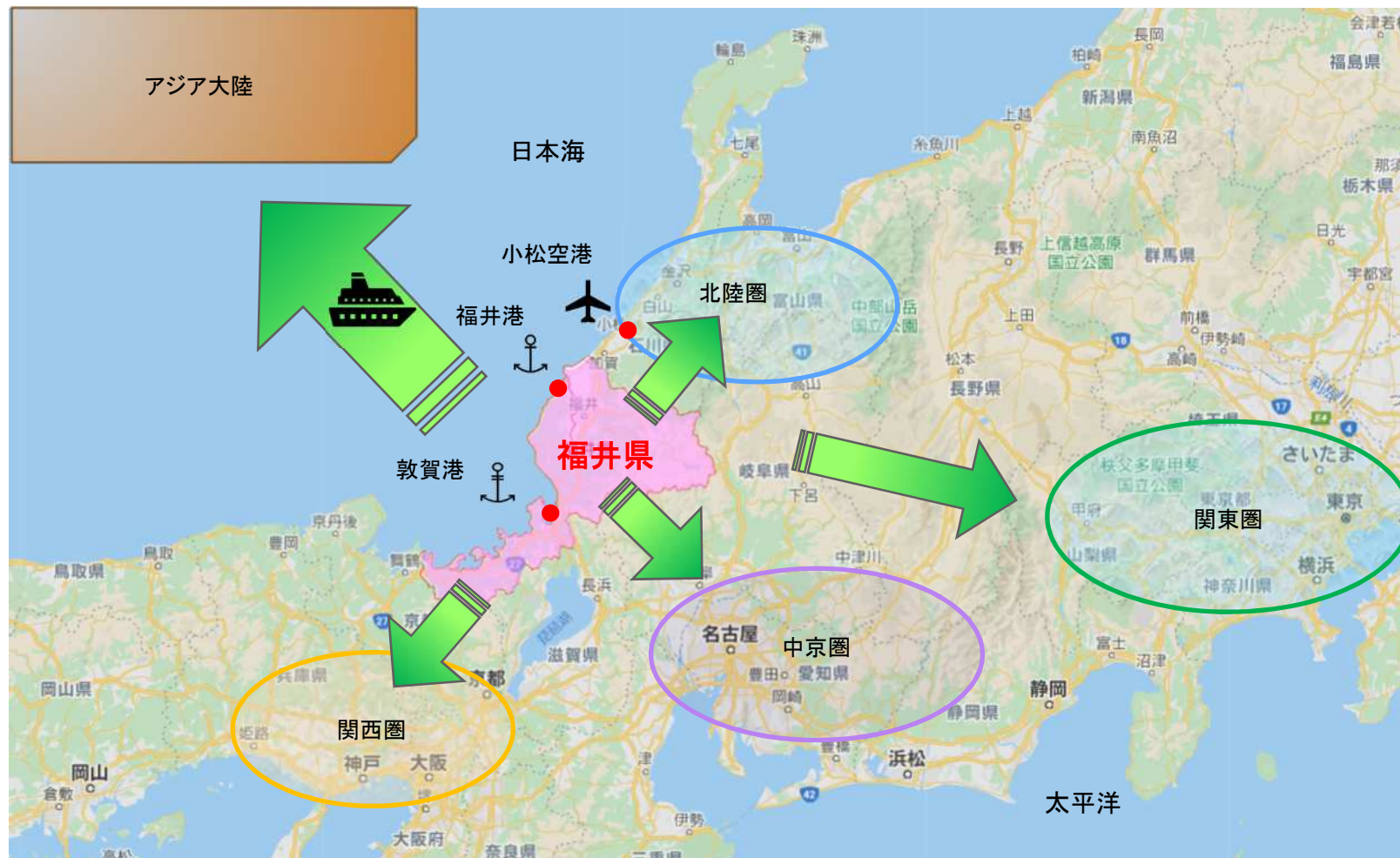
福井の道路をとりまく状況

令和2年8月

福井県の地域特性

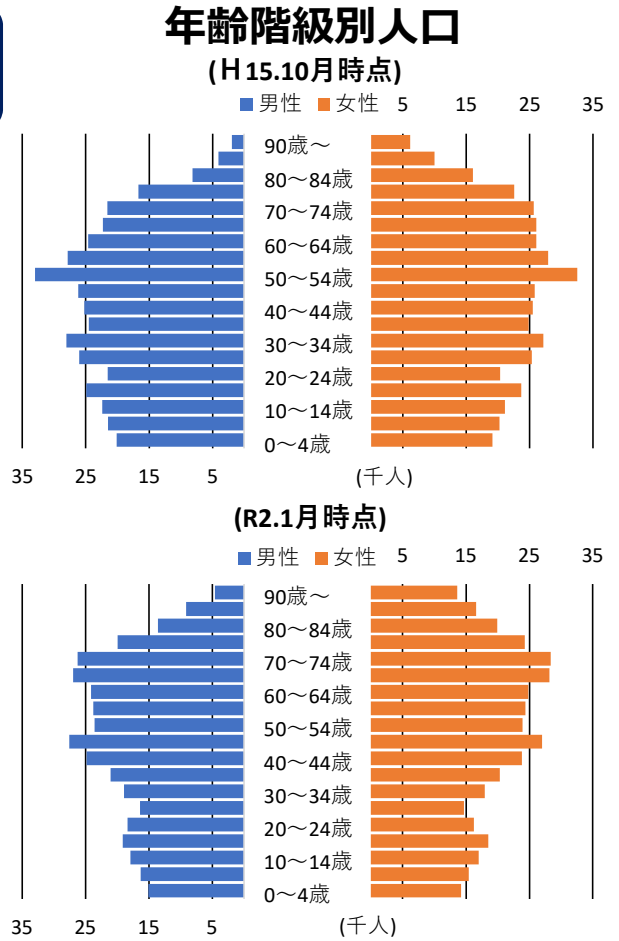
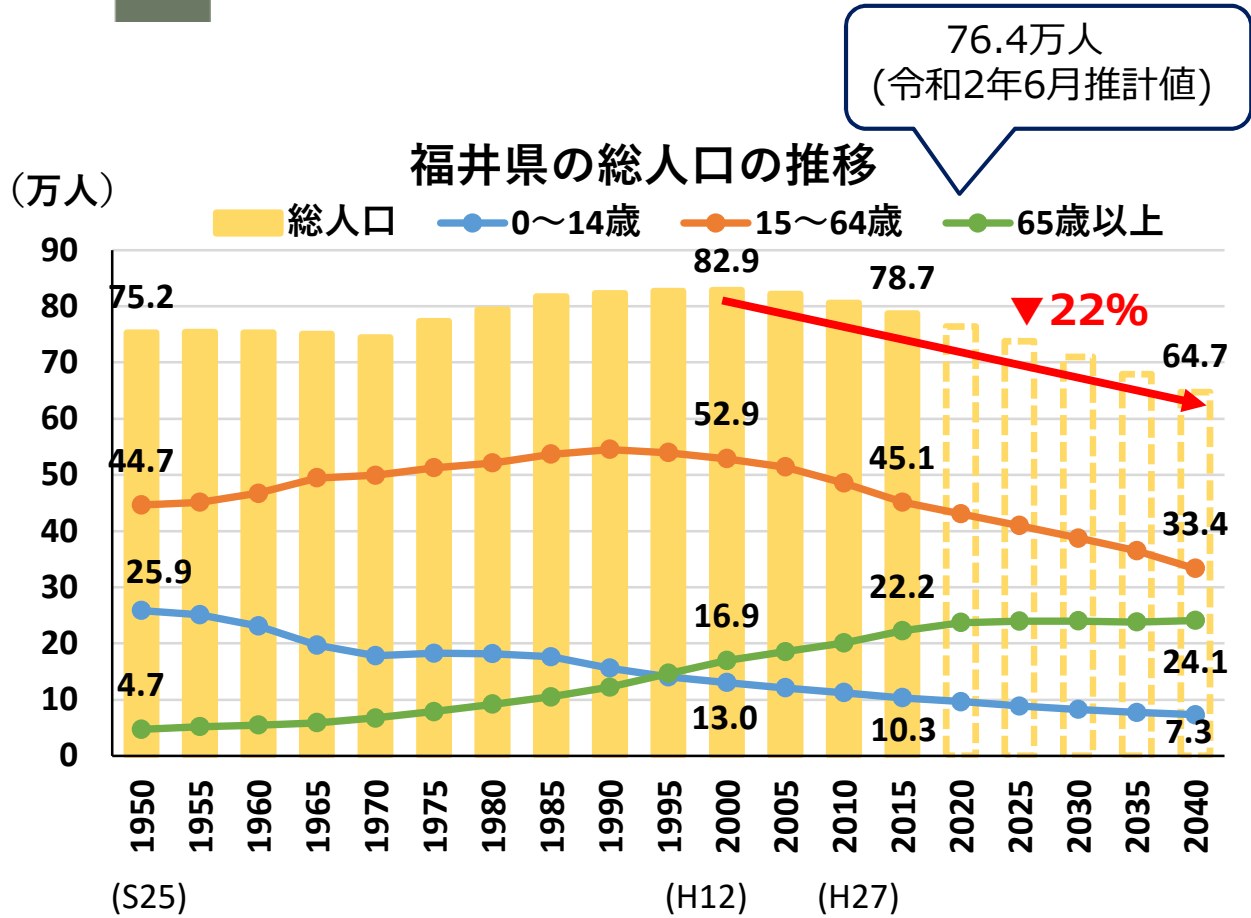
地理的特性

- ・ 日本海側の中央に位置し、アジア大陸に対面
- ・ 北陸圏の西側に位置し、関西圏・中京圏に近い



人口減少社会の到来と少子高齢化

・ 2040年にはピーク時に比べ22%減少

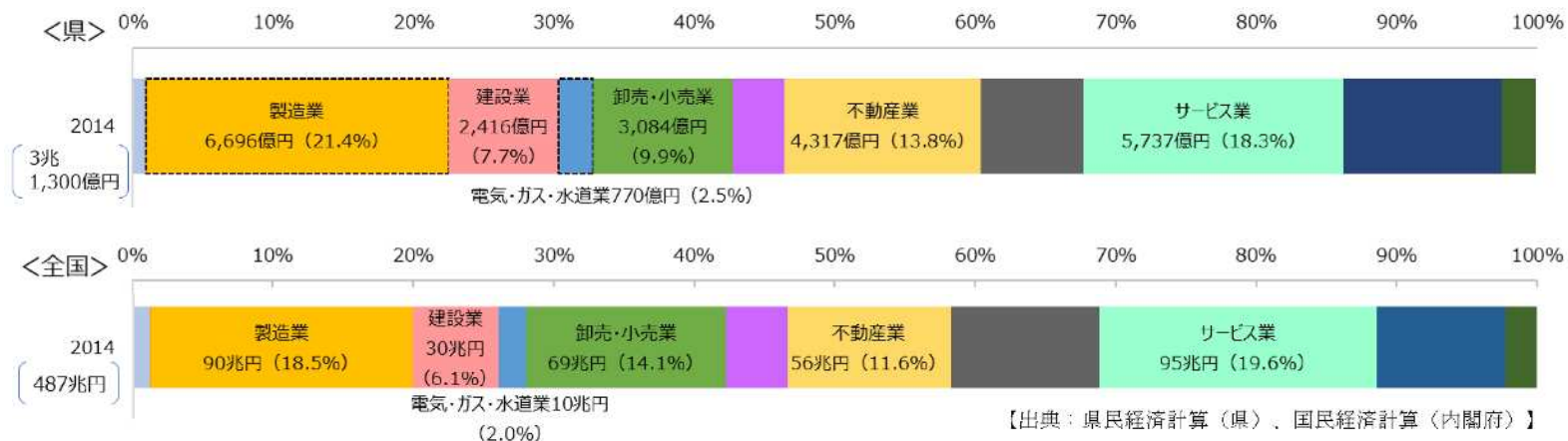


出典：～2015年 総務省「国勢調査」

2020年～ 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

福井県の産業構造

・ 製造業の割合が一番多い



日本海沿岸主要県の 県民一人当たりの 製品出荷額(万円)

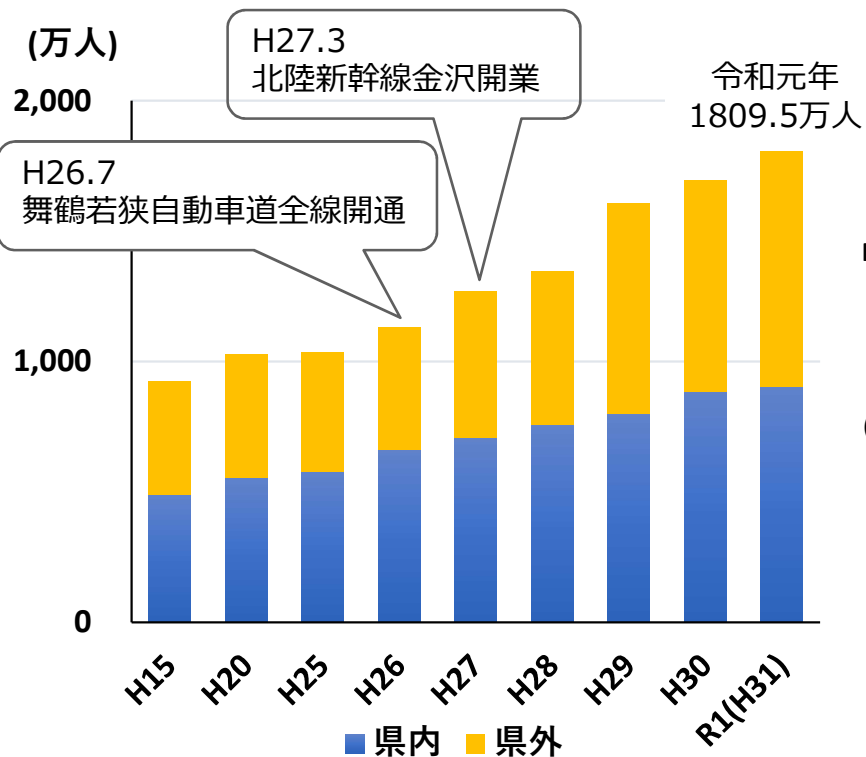


観光客入込数

- ・北陸新幹線開業、舞鶴若狭自動車道全線開通の影響もあり、大幅に増加

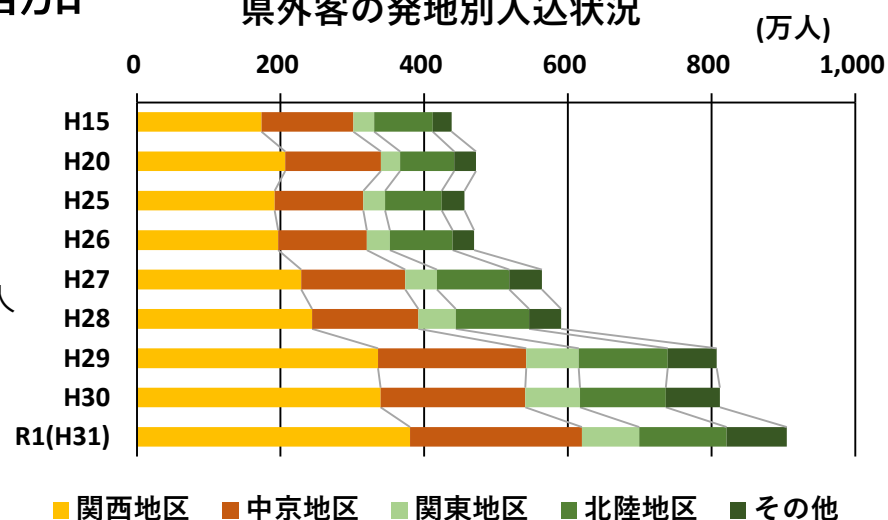
福井県の観光客入込数の推移

(各年：1月1日～12月31日間の数値)

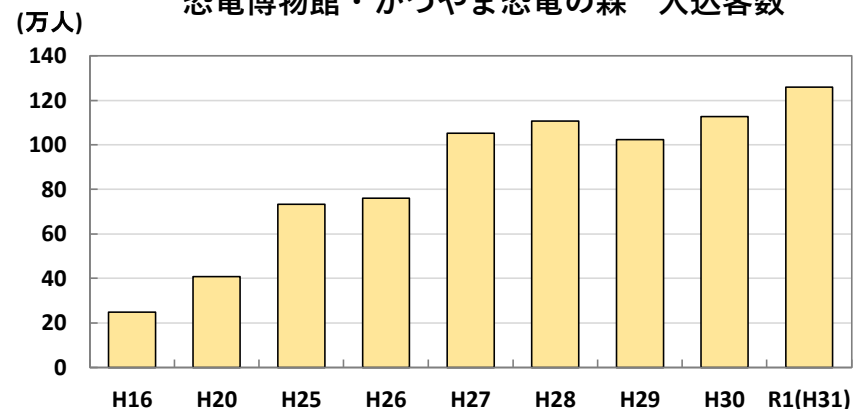


出典：福井県観光客入込数(推計)

県外客の発地別入込状況

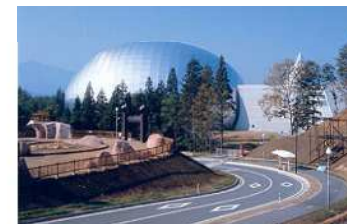


恐竜博物館・かつやま恐竜の森 入込客数



主要観光地の 入込数

—令和元年—



東尋坊
141.4万人

あわら温泉
83.8万人

大本山永平寺
52.2万人

恐竜博物館
125.9万人

道の駅 越前
85.9万人

西山公園
89.9万人

大野まちなか観光
86.5万人



武生中央公園
142.0万人

一乗谷朝倉氏遺跡
105.7万人



レインボーライン
37.1万人

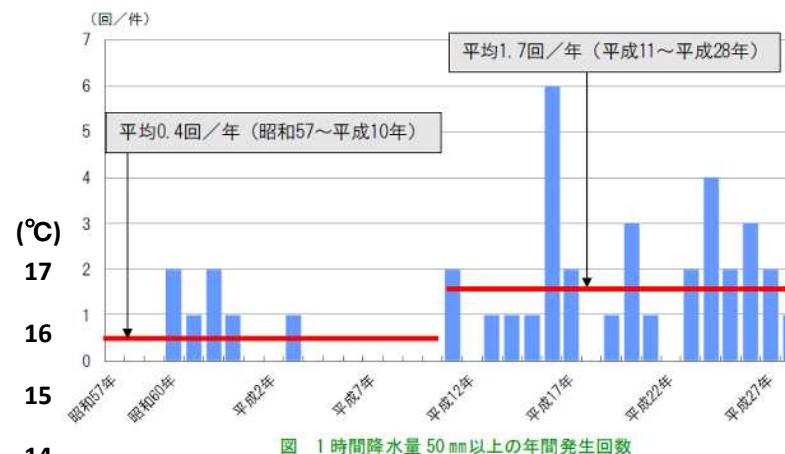
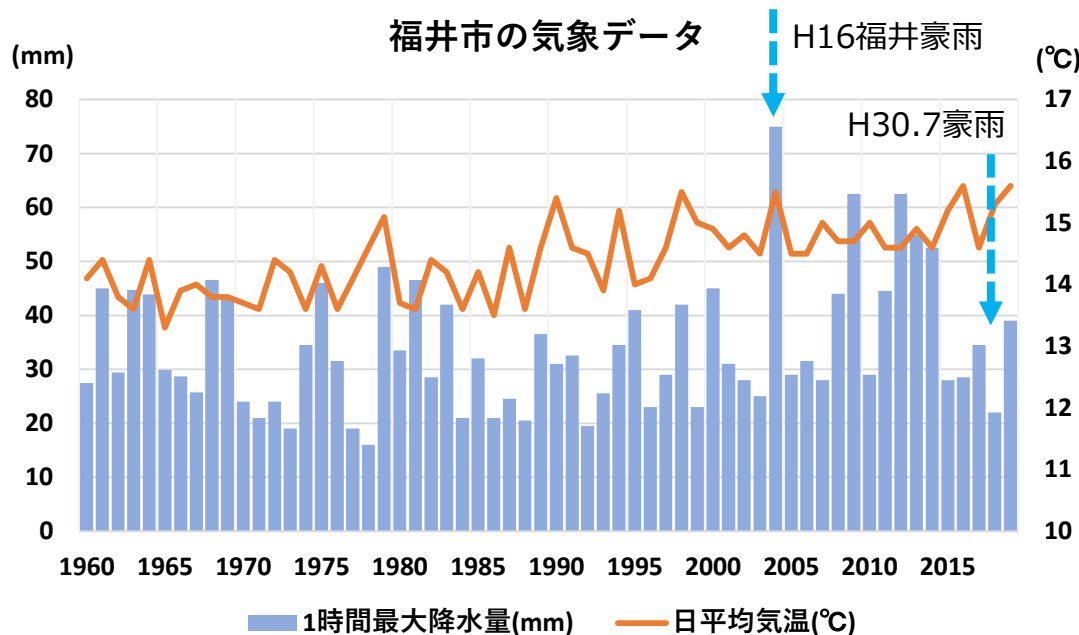
氣比神宮
74.5万人



出典：令和元年 福井県観光客入込数(推計)

気象の変化と自然災害(1)

- ・ 温暖化の影響で豪雨が頻発



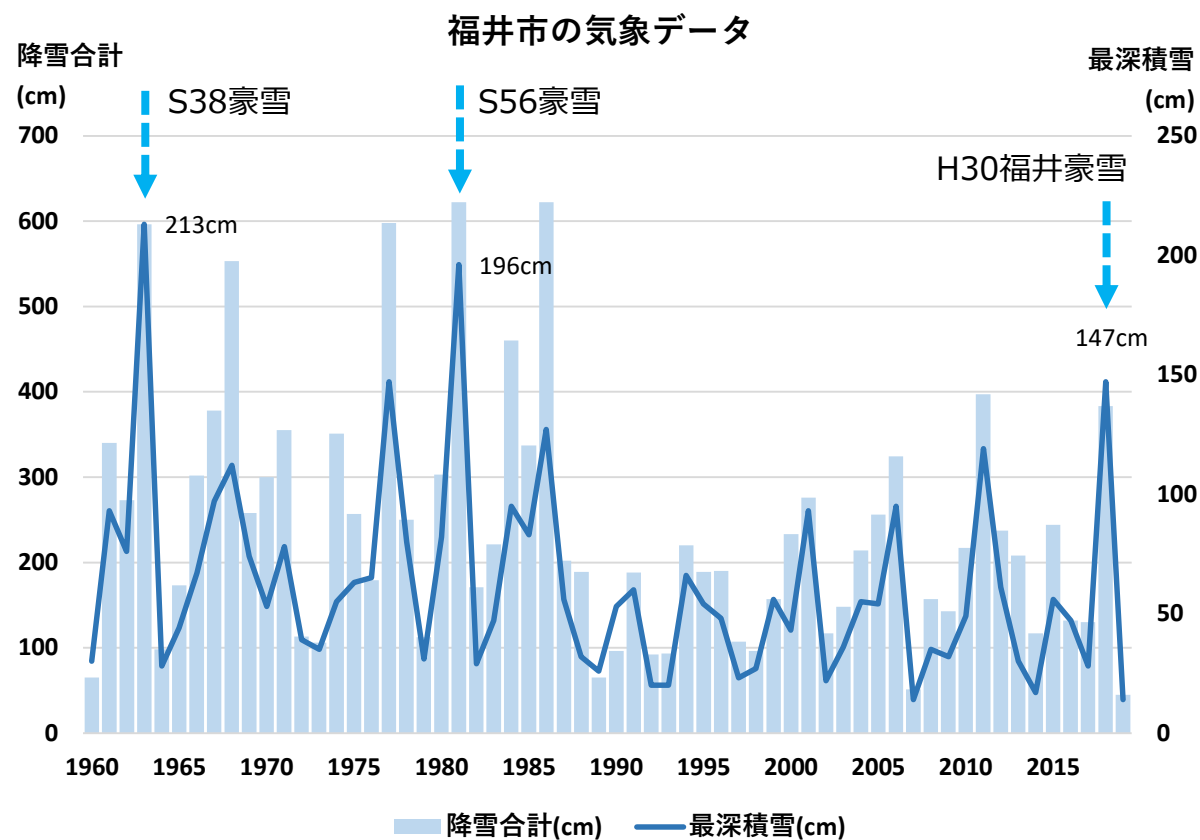
H30年7月豪雨による 福井市居倉町法面崩壊



出典：気象庁データ

気象の変化と自然災害(2)

- ・積雪量は減っているが、集中的な大雪が発生



出典：気象庁データ

H30年2月福井豪雪の様子

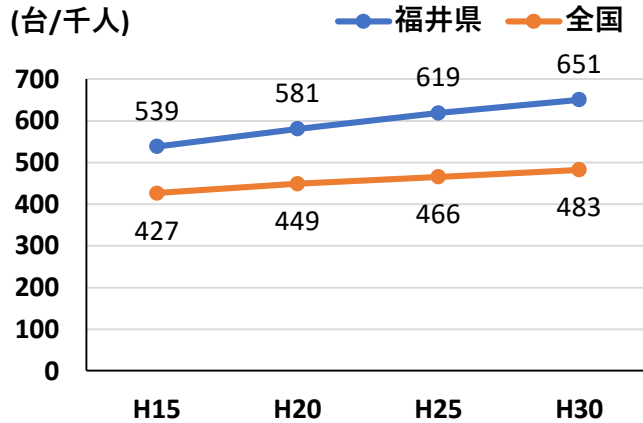


出典：国交省HP

車中心の社会

- ・ 自家用乗用車1世帯当たり保有台数が全国1位
- ・ 通勤・通学時の利用交通手段の自家用車の割合が高い

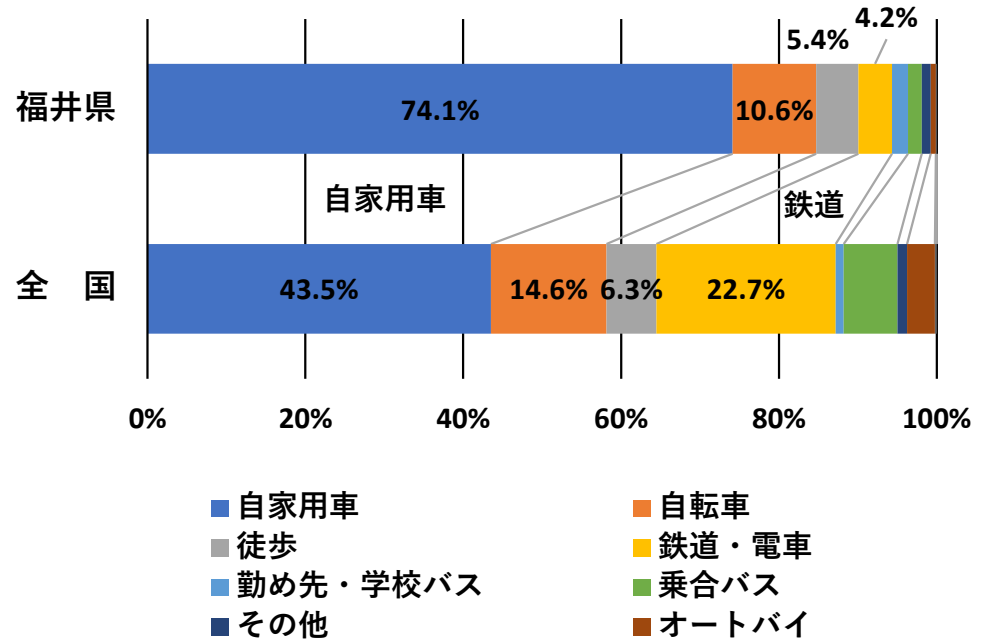
自家用乗用車保有台数（千人あたり）



H31.3末現在

順位	都道府県	1世帯当たり保有台数
1	福井	1.74
2	富山	1.68
3	山形	1.67
4	群馬	1.63
5	栃木	1.60
	全国平均	1.05

通勤・通学時の利用交通手段

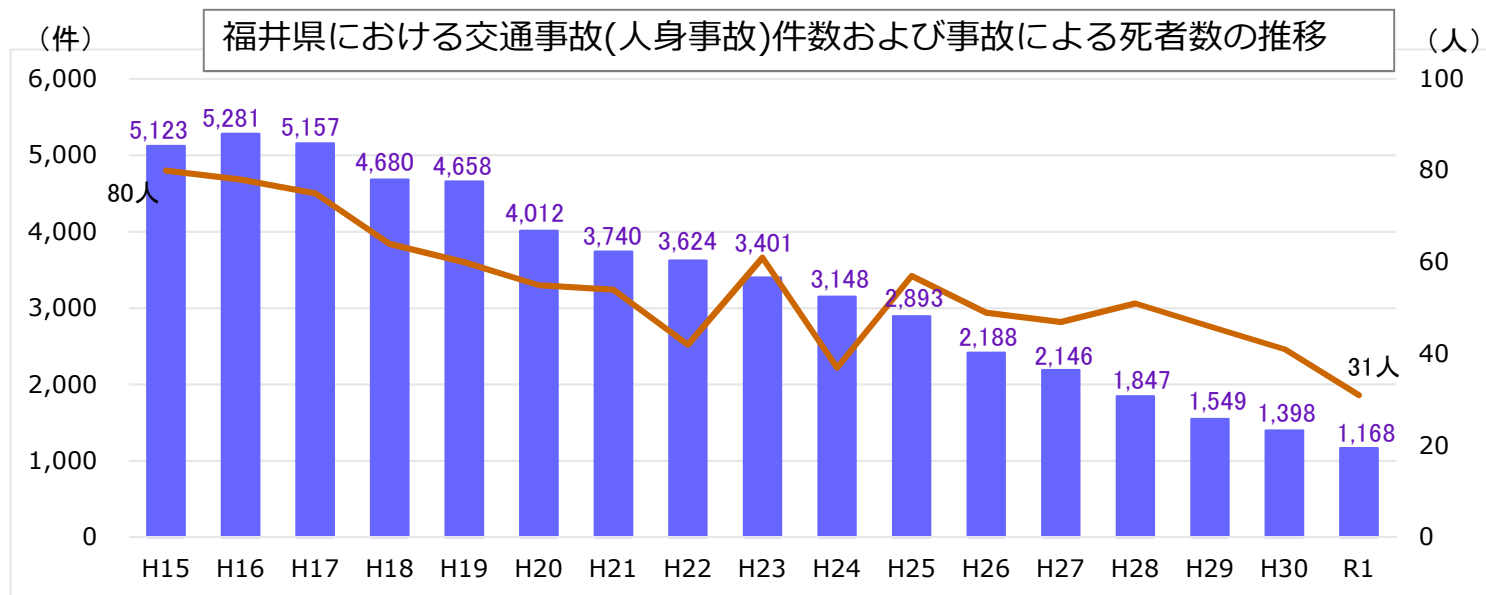


出典：平成22年国勢調査

出典：自動車検査登録情報協会

福井県内の交通事故状況

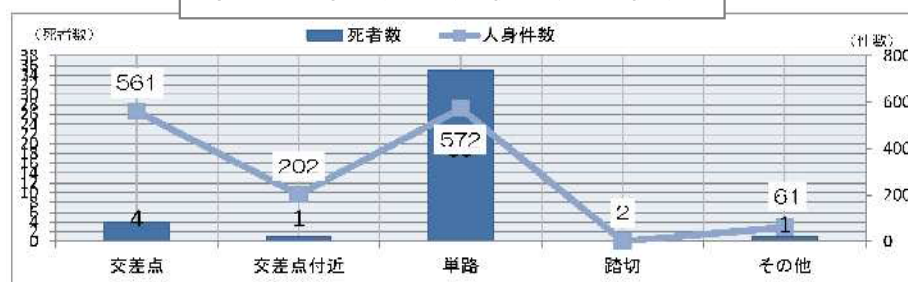
- ・ 交通事故(人身事故)件数、死者数ともに減少



平成30年の路線別発生状況



平成30年の道路形状別発生状況



北陸新幹線の開業

・令和5年(2023年)春に福井・敦賀開業

坂井市坂井町長屋付近



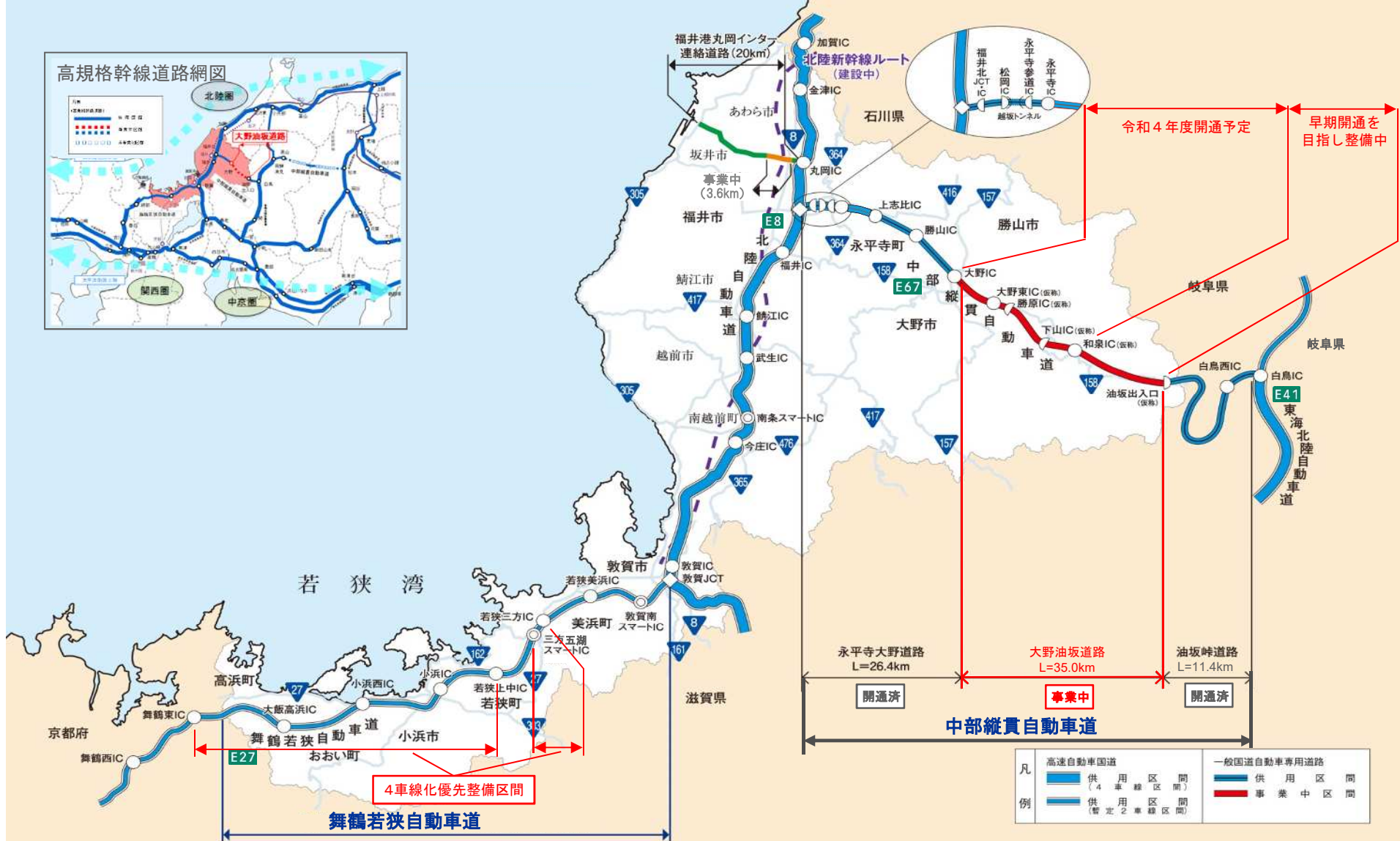
南越前町脇本付近



図 北陸新幹線 (福井・大阪間) ルート図

高規格幹線道路の整備進展

・ 中部縦貫自動車道・舞鶴若狭自動車道の整備



敦賀港の貨物状況

- ・日本海側で唯一、北海道と九州の両方に航路を持つ
- ・貨物の取扱量が増加傾向



令和2年4月現在



図 敦賀港の取扱貨物量・コンテナ取扱量

敦賀港の災害時における役割

- ・ 大規模災害時における太平洋側の代替輸送港湾としての役割を担う



図 大規模災害時の北陸地域における代替輸送港湾

出典：国土交通省「太平洋側大規模災害時における北陸地域港湾による代替輸送基本行動計画（平成 29 年 1 月）」

福井港の貨物状況

地域産業を担う工業港

- ・テクノポート福井に隣接し、広大なふ頭用地
- ・中京圏からの日本海側港湾の利用に最適な場所

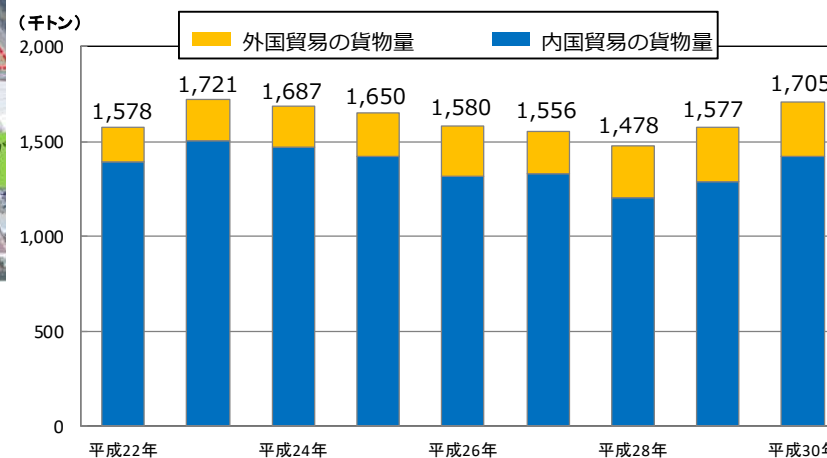
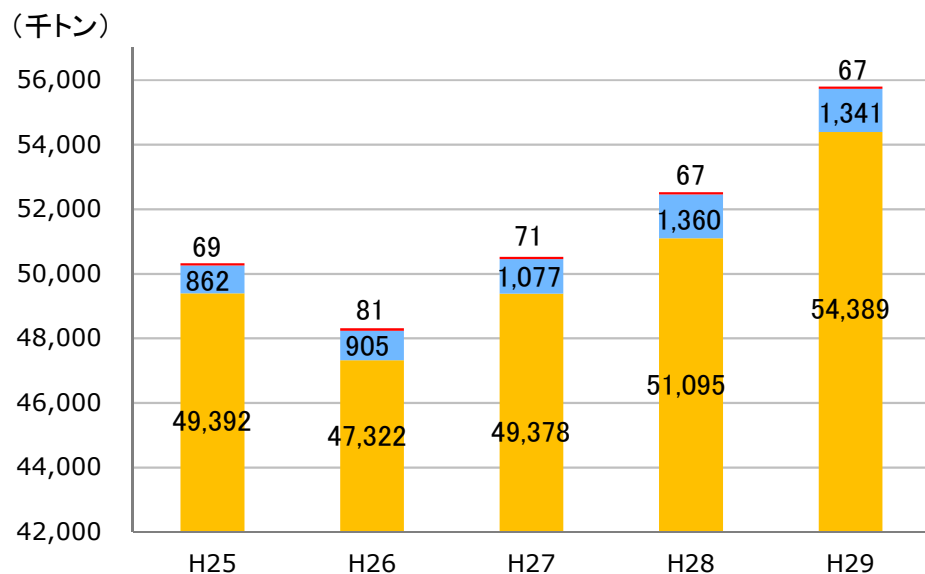


図 福井港の取扱貨物量

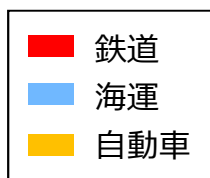
福井県における貨物流動量

・ 貨物のほとんどが自動車により運搬されている

福井県における輸送機関別貨物流動量の推移



出典: 数字で見る中部の運輸2020(中部運輸局)



鉄道



海運



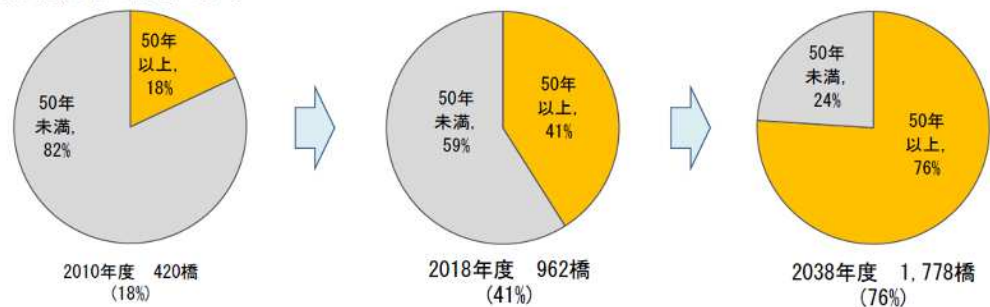
自動車



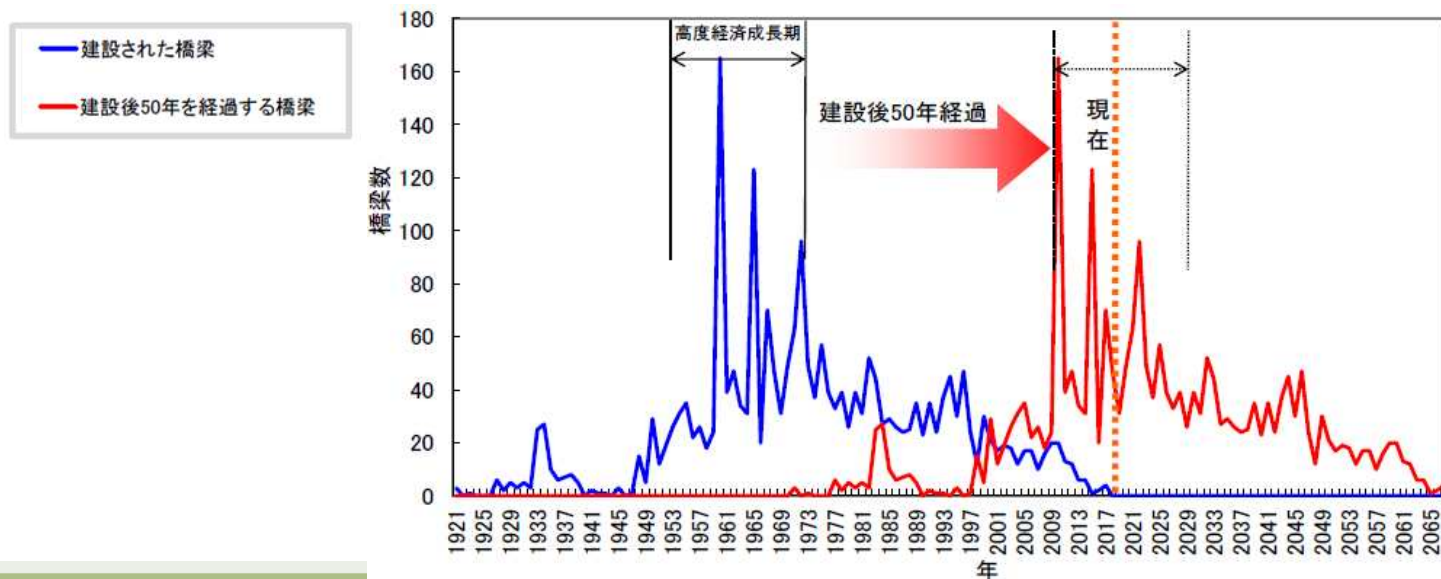
道路インフラ施設の老朽化

- ・ 2040年頃には、約8割の橋梁が建設後50年を超える

老朽化橋梁の割合の推移



新設橋梁と老朽化橋梁数の推移



福井県における道路の取組状況

－ 現行ビジョン策定時からの道路整備の成果 －

現行ビジョン策定時からの主な取組み

平成15年度から令和元年度までの16年間の取組み

現行ビジョンにおける13の基本目標

地域をきづく 道づくり

大都市圏との交流の促進

県境を越えた連携の強化

地域間連携の強化

地域開発の支援

地域をまもる 道づくり

過疎・高齢化・多自然型居住への対応

複数ルート確保

耐雪力の向上

誰もが使いやすいデザインの採用

地域をそだてる 道づくり

公共交通機関との連携・支援

道路空間の利活用

まちづくりとの連携・支援

観光資源の有効活用への支援

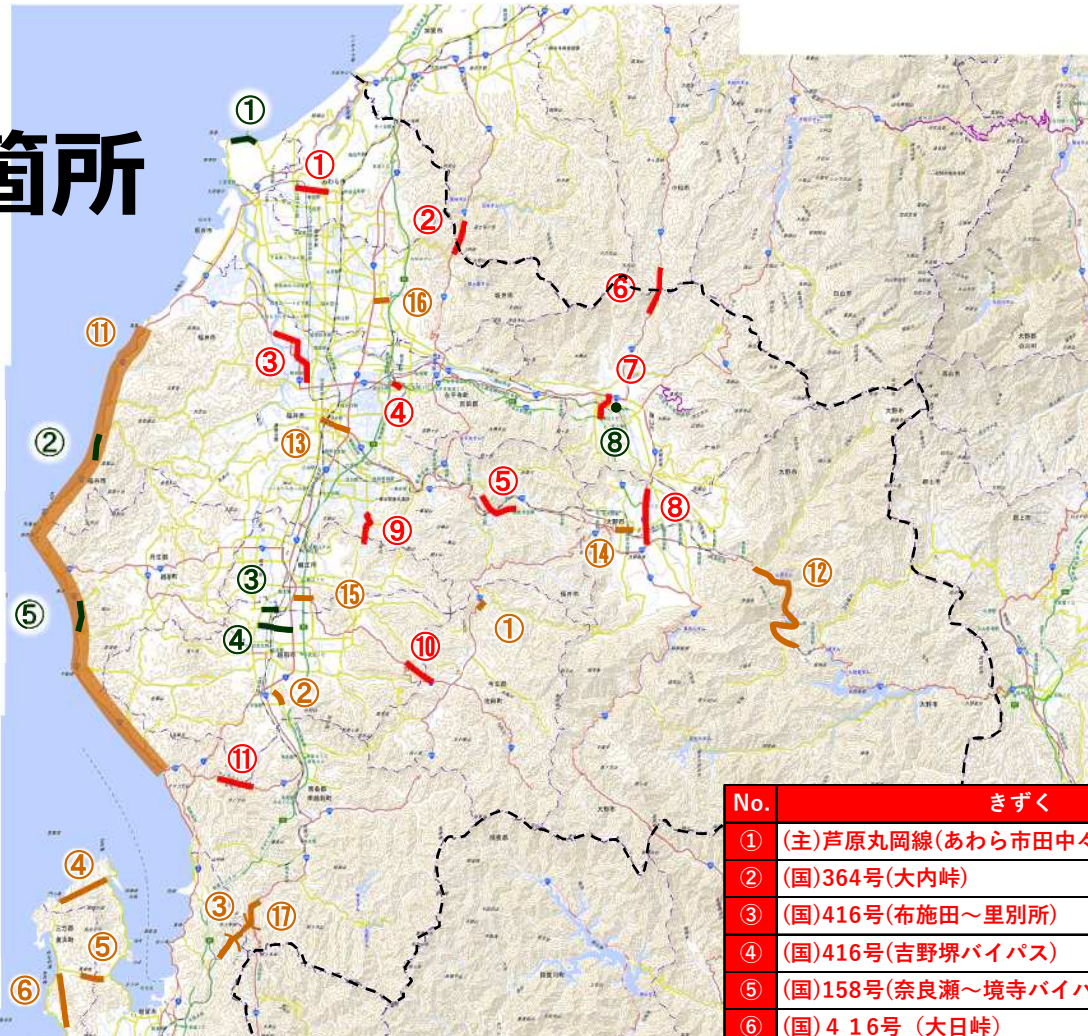
環境との調和

主な取組み・施策

- 地域をきづく道づくり
高規格幹線道路の整備進捗
・舞鶴若狭自動車道の整備
・中部縦貫自動車道の整備
109.5km → 186.2km
県管理道路における整備進捗
・道路改良延長 1,654km → 1,713km
・交通不能区間解消 20箇所 → 15箇所
- 地域をまもる道づくり
・歩道整備延長 750km → 790km
・消雪整備延長 234km → 351km
・防災対策箇所 378箇所
- 地域をそだてる道づくり
・無電柱化整備延長 16km → 39km
・道の駅整備 8箇所 → 16箇所
(※道の駅整備は県管理道路以外も含む)

主な整備箇所

No.	まもる
①	(国)476号(持越トンネル)
②	(一)帆山王子保停車場線(松ヶ鼻トンネル)
③	(国)476号(木ノ芽トンネル)
④	(一)竹波立石縄間線(制圧道路)
⑤	(主)佐田竹波敦賀線(馬背峠トンネル)
⑥	(主)佐田竹波敦賀線(制圧道路)
⑦	(一)常神三方線(神子トンネル等)
⑧	(一)泊小浜停車場線(こうのとりの大橋)
⑨	(一)赤礁崎公園線(制圧道路)
⑩	(一)音海中津海線(制圧道路)
⑪	(国)305号(災害防除 福井市糸崎町～南越前町大谷)
⑫	(国)158号(災害防除 大野市下山)
⑬	(主)福井加賀線(交通安全 福井市和田～勝見)
⑭	(国)476号(交通安全 大野市日吉町～元町)
⑮	(一)西尾鯖江停車場線(交通安全 鯖江市宮前1丁目～日の出町)
⑯	(主)丸岡インター線(雪寒 坂井市丸岡町猪爪)
⑰	(国)365号南越前町板取～(国)476号敦賀市葉原 (雪寒)



No.	そだてる
①	(主)三国東尋坊芦原線(坂井市三国町梶～浜地)
②	(国)305号(越廼バイパス)
③	(一)福井鯖江線(吉野高架橋)
④	(一)寺武生線(府中大橋)
⑤	(国)305号(越前バイパス)
⑥	(国)162号(若狭町食見～世久見)
⑦	(国)162号(小浜市阿納尻～田鳥)
⑧	(主)勝山丸岡線 道の駅
⑨	(主)小浜上中線 道の駅

No.	きづく
①	(主)芦原丸岡線(あわら市田中々～重義)
②	(国)364号(大内峠)
③	(国)416号(布施田～里別所)
④	(国)416号(吉野堺バイパス)
⑤	(国)158号(奈良瀬～境寺バイパス)
⑥	(国)416号(大日峠)
⑦	(一)勝山インター線
⑧	(国)157号(南新在家～吉)
⑨	(主)福井今立線(戸口トンネル)
⑩	(主)武生美山線(清水谷トンネル)
⑪	(国)305号(ホノケ山トンネル)
⑫	(主)上中田烏線(若狭上中IC)
⑬	(一)小浜インター線
⑭	(主)坂本高浜線(Ⅰ期)

県内主要幹線道路の整備

- 日本海国土軸の形成
 - ・高規格幹線道路（中縦、舞若道4車線化）
 - ・高速道路を補完する道路（直轄国道）
- 県境道路の整備促進
- 県内の交通・物流網道路の整備
 - ・敦賀港など物流拠点へのアクセス道路

No.	路線名
①	中部縦貫自動車道 大野油坂道路
②	舞鶴若狭自動車道（4車線化）
③	国道8号（牛ノ谷道路・金津道路） 加賀市熊坂町～あわら市笹岡
④	国道8号（福井バイパス 4車線化） あわら市笹岡～坂井市丸岡町玄女
⑤	国道8号（敦賀防災） 敦賀市拳野～敦賀市田結
⑥	国道8号（敦賀バイパス 4車線化） 敦賀市田結～敦賀市河原町
⑦	福井港丸岡インター連絡道路
⑧	国道416号（白方布施田バイパス）
⑨	国道416号（福井北IC）
⑩	国道158号（境寺計石バイパス）
⑪	国道365号（梅浦バイパス）
⑫	国道365号（4車線化：上太田町～岡本町）
⑬	国道305号（白浜拡幅）
⑭	国道476号（白栗バイパス）
⑮	国道417号（板垣坂バイパス）
⑯	国道417号（冠山峠道路） 権限代行
⑰	国道365号（栃ノ木峠道路）
⑱	国道162号（西津橋・大手橋）
⑲	国道162号（深谷～相生）

<凡例>

- 高規格幹線道路 —
- 直轄国道 —
- 地域高規格道路 —
- 県管理道路 —



⑪ 国道365号（梅浦バイパス）の状況



⑮ 国道417号（板垣坂バイパス）池田町側の状況



地域をきずく道づくり（地域開発の支援）

地域高規格道路 福井港丸岡インター連絡道路

- ・福井港および県下最大の工業団地であるテクノポート福井と北陸自動車道丸岡 I C とを直結する物流の面で重要な道路
- ・福井県北部の道路ネットワークを強化し地域産業の活性化を図るとともに、災害発生時の緊急物資輸送路として、福井港（油槽所）と北陸自動車道の連絡を強化する



地域をきずく道づくり（地域間連携の強化）

一般国道305号 ホノケ山トンネル

- ・市町村合併（南条町、今庄町、河野村）の支援
- ・交通不能区間の解消による地域間連携の強化
- ・越前海岸と旧今庄町、旧南条町を結び観光を支える道路としての機能の強化



延長:L=6.4km(トンネル2.7km)、期間:H16～H25
箇所:南条郡南越前町河内～奥野々



奥野々側坑口(旧南条町)

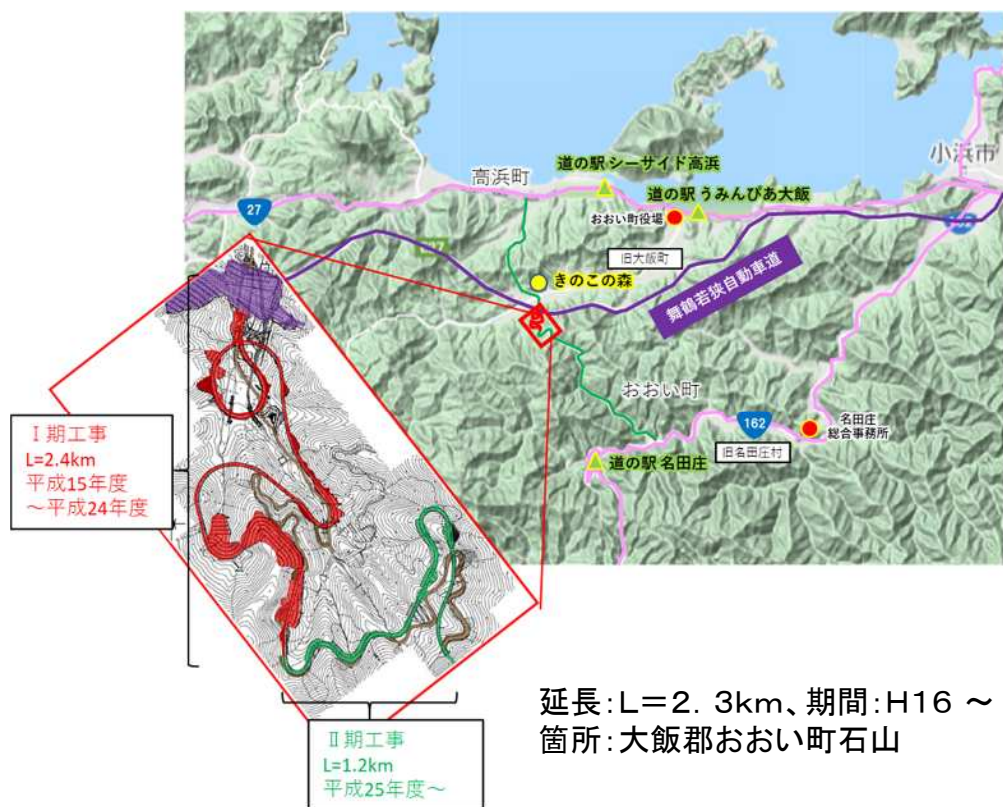


河内側坑口(旧河野村)

地域をきずく道づくり (地域間連携の強化)

主要地方道 坂本高浜線

- ・町村合併(旧大飯町、旧名田庄村)の支援
- ・国道162号の安定した代替路の確保
- ・未改良区間の解消による地域間連携の強化



すれ違い困難状況(整備前)



石山3号橋(整備後)

地域をまもる道づくり (耐雪力の向上)

一般国道417号

- ・点検による危険箇所を重点的に整備
- ・岐阜県揖斐川町と福井県池田町を結ぶ冠山峠道路の開通に向けて整備



整備前

池田町志津原
雪崩防止柵の設置箇所



整備後

雪崩防止柵の設置

地域をそだてる道づくり（環境との調和）

沿道環境の改善や生態系との共生・調和



街路樹による道路緑化



自然環境への影響が小さいLED照明の設置



遮音壁の設置による道路騒音対策



小動物横断兼用排水路

地域をそだてる道づくり（まちづくりとの連携・支援）

主要地方道丸岡川西線 布施田橋（架替）

事業実施の構想段階において、地元代表者、各種団体、県市で「道づくり協議会」を設置。全8回開催し、地元の意見を聞いて概略ルートを設定

道づくり協議会の開催状況（H16～H20）

- ・平成16年11月 第1回開催 道づくり協議会設置
- ・平成17年 3月 第2回開催 3ルート案提示
- ・平成17年 8月 第3回開催 3ルート案から2ルートに絞り込む
- ・平成18年 2月 第4回開催 2ルートの問題点提示
- ・平成18年 3月 第5回開催 地元説明の状況報告
- ・平成18年12月 第6回開催 概略ルート決定
- ・平成19年 8月 第7回開催 当年度事業報告
- ・平成20年 7月 第8回開催 当年度事業報告



道づくり協議会開催状況

道路改良延長

- ・ 普通自動車がすれ違える道路整備
(幅員5.5m以上を確保)

道路改良延長 (国道・県道)



道路改良率 (5.5m以上) (国道・県道)

	順位	都道府県	改良率 (%)
上位	1	北海道	95.3
	2	沖縄県	93.0
	3	埼玉県	88.1
北陸3県	12	富山県	82.4
	19	石川県	79.2
	31	福井県	72.4
全国平均			77.2

道路改良率 = 改良済延長 / 道路実延長 (%)



整備前



整備後

交通不能区間解消箇所



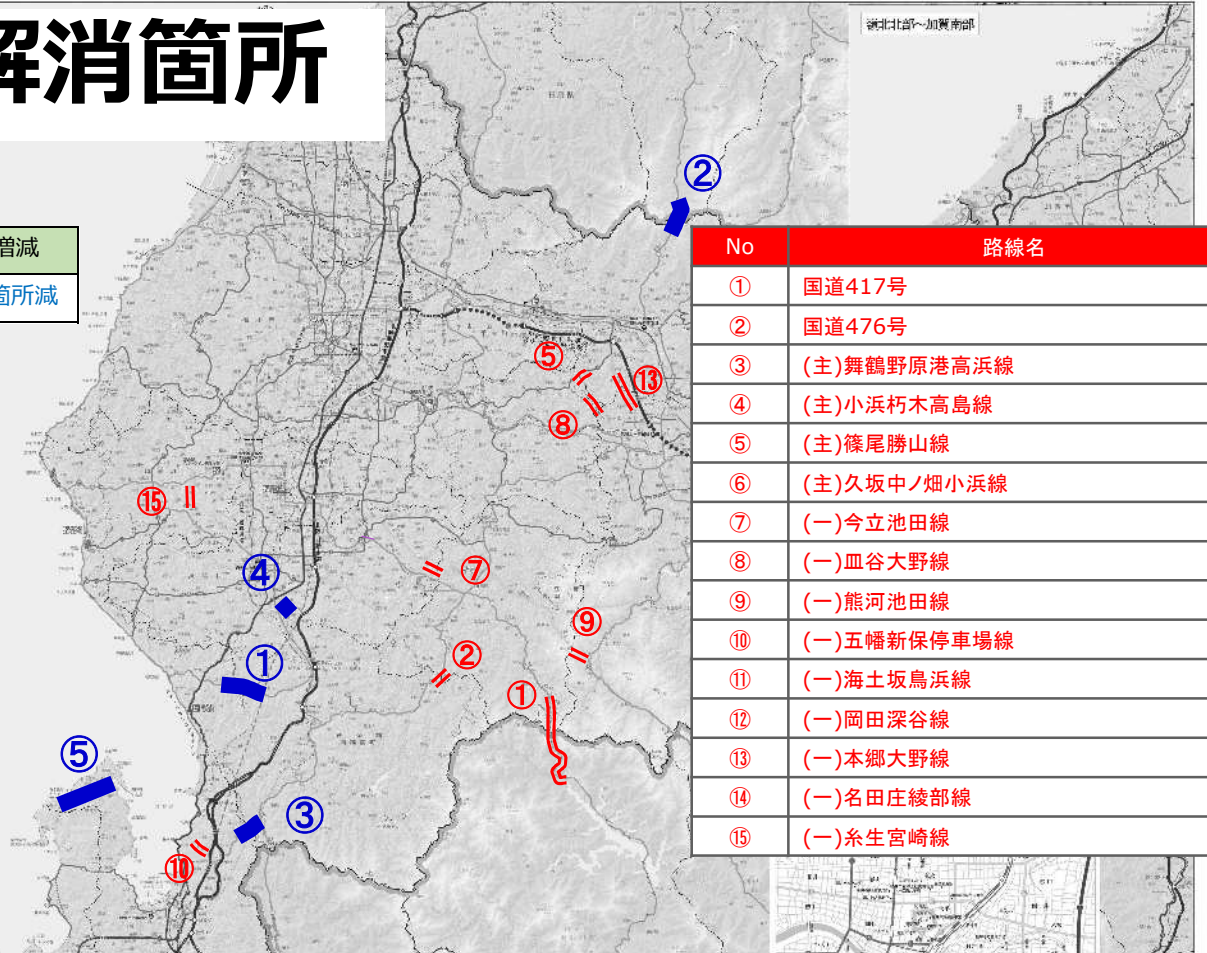
	平成15年度	令和2年4月	増減
交通不能区間	20箇所	15箇所	5箇所減

No	路線名
①	国道305号(ホノケ山トンネル)
②	国道416号(大日峠道路)
③	国道476号(木ノ芽峠トンネル)
④	(一)帆山王子保停車場線(松ヶ鼻トンネル)
⑤	(一)竹波立石縄間線(敦賀半島トンネル)

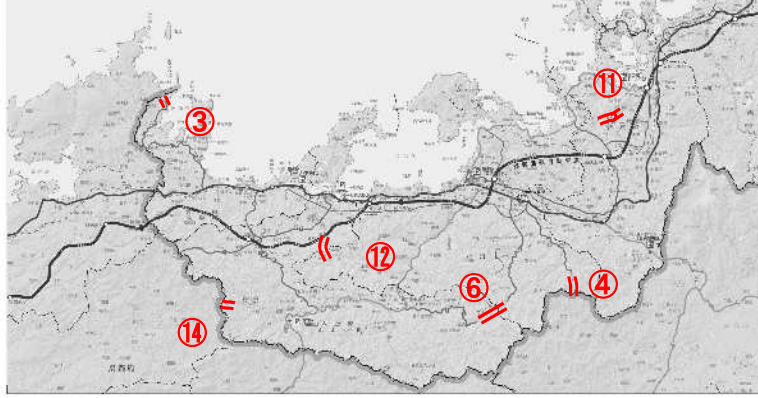
【凡例】

交通不能区間

交通不能解消区間



No	路線名
①	国道417号
②	国道476号
③	(主)舞鶴野原港高浜線
④	(主)小浜朽木高島線
⑤	(主)篠尾勝山線
⑥	(主)久坂中ノ畑小浜線
⑦	(一)今立池田線
⑧	(一)皿谷大野線
⑨	(一)熊河池田線
⑩	(一)五幡新保停車場線
⑪	(一)海土坂島浜線
⑫	(一)岡田深谷線
⑬	(一)本郷大野線
⑭	(一)名田庄綾部線
⑮	(一)糸生宮崎線



R416大日峠道路 交通不能区間解消



歩道設置道路延長

- ・子どもの移動経路(通学路)を重点的に整備



歩道設置率 (国道・県道)

	順位	都道府県	設置率(%)
上位	1	沖縄県	78.9
	2	埼玉県	72.6
	3	東京都	71.6
北陸3県	17	石川県	47.7
	20	富山県	47.0
	44	福井県	33.3
全国平均			46.2

歩道設置率 = 歩道設置延長 / 道路実延長 (%)



整備前



整備後

一般県道 西尾鯖江停車場線
(鯖江市宮前1丁目~日の出町)

消雪整備延長

- ・ 家屋が密集している(堆雪スペースがない)区間や急勾配区間等において、幹線道路へのアクセス道路等を優先的に整備

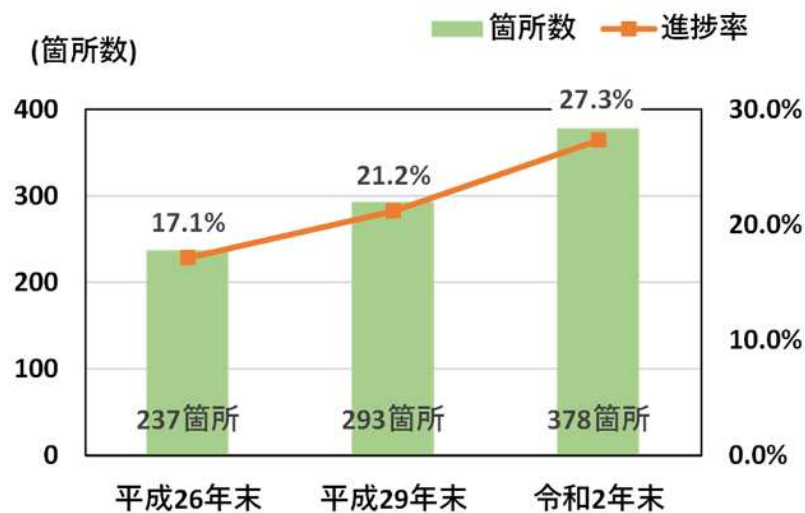
整備状況



防災対策箇所数

- ・ 緊急輸送道路や孤立集落が生じる生命線道路上にある箇所を重点的に整備

防災対策完了箇所



※進捗率 = 完了箇所数 / 全要対策箇所数(1,383箇所)



整備前

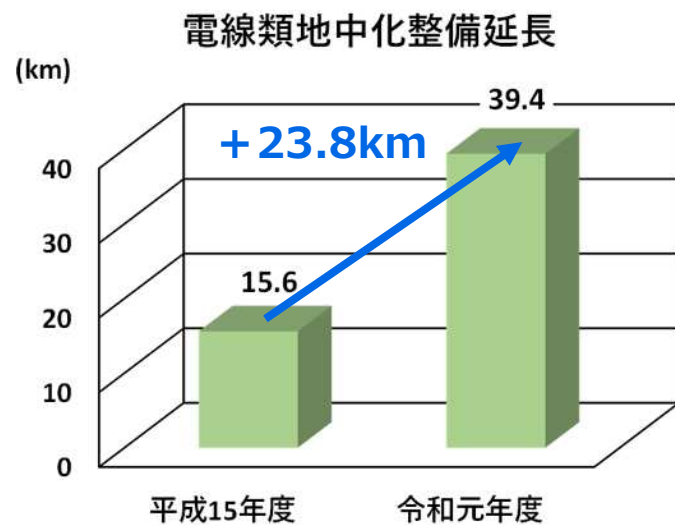


整備後

一般国道158号
(大野市下山)

無電柱化整備延長

- ・ 駅周辺や、観光地など人が集まる箇所を重点的に整備



整備前

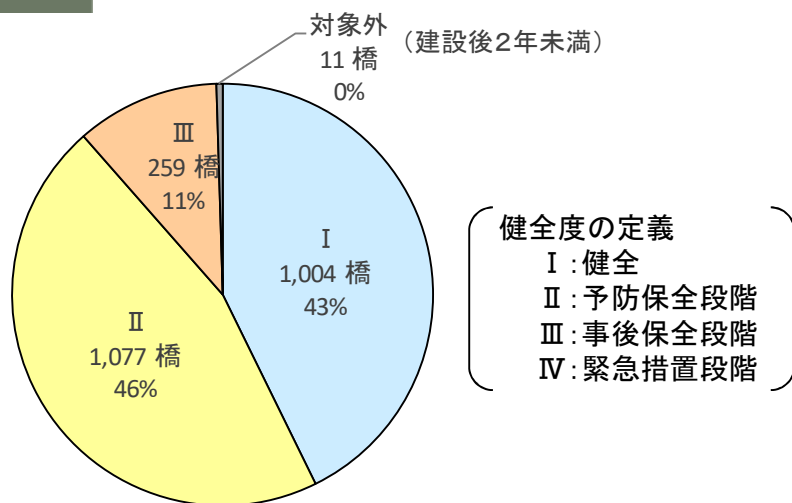


整備後

一般県道 福井停車場米松線
(福井市宝永)

橋梁の長寿命化

・ 定期点検と計画的な補修の実施



定期点検(平成26~30年度)による健全度の割合
(平成31年3月時点)

点検の様子



新保橋 国道305号(坂井市三国町汐見)

補修前



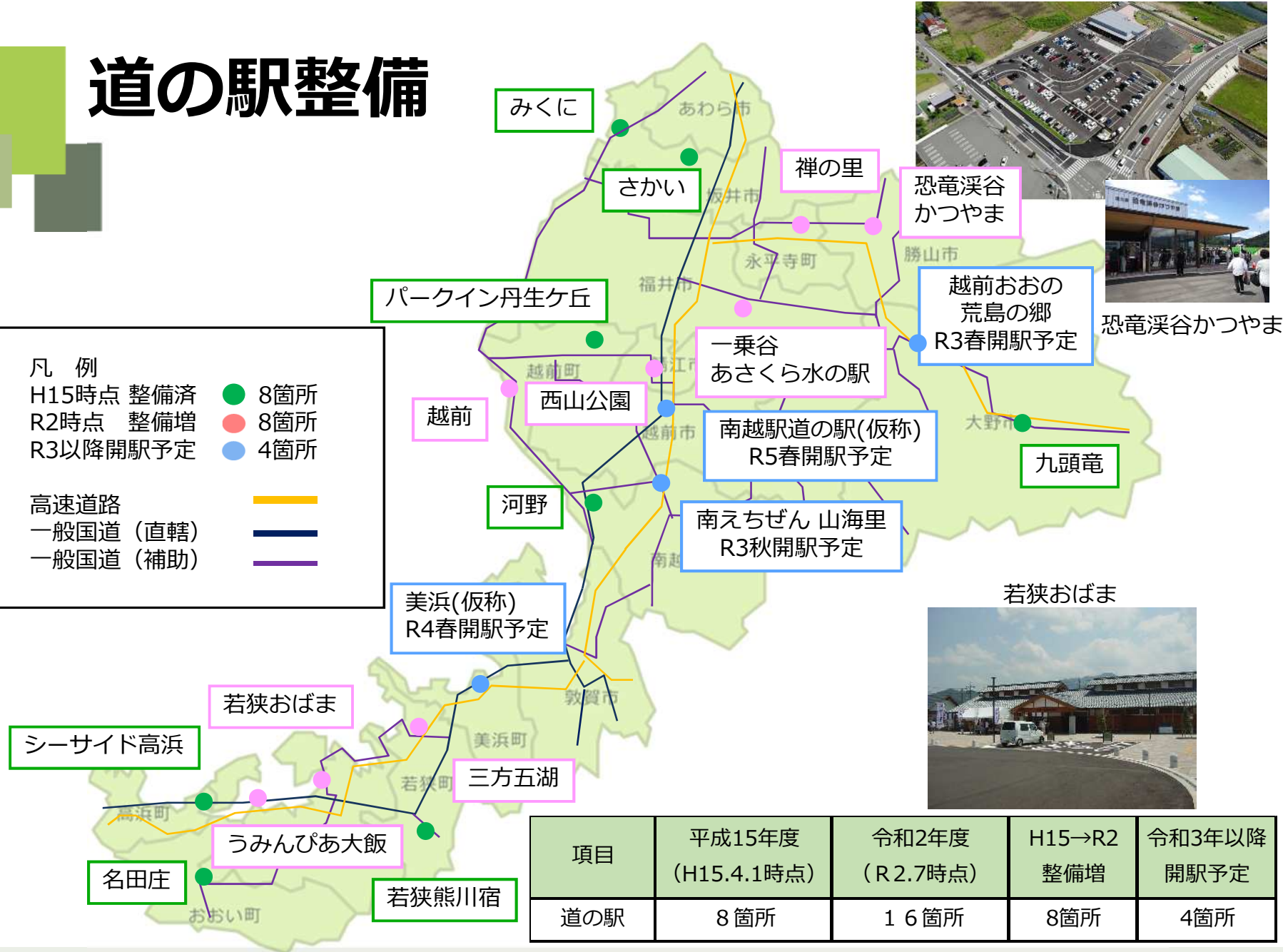
鋼材の腐食が進行しない
よう塗装を塗り替え

補修後



道の駅整備

- 凡 例
- H15時点 整備済 ● 8箇所
 - R2時点 整備増 ● 8箇所
 - R3以降開駅予定 ● 4箇所
- 高速道路 ————
- 一般国道（直轄） ————
- 一般国道（補助） ————



項目	平成15年度 (H15.4.1時点)	令和2年度 (R2.7時点)	H15→R2 整備増	令和3年以降 開駅予定
道の駅	8箇所	16箇所	8箇所	4箇所

道路空間整備

中心市街地活性化に対する支援事業（歩行者重視の道づくり）

武生中央線（歩道拡幅事業）

現況写真①

イメージ①



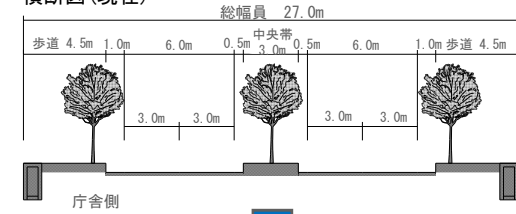
**中央分離帯撤去
4車線⇒2車線変更
歩道拡幅**

整備区間 L=160m W=27m

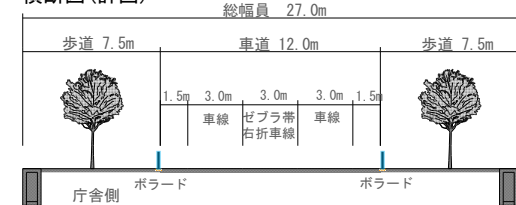
現況写真②

イメージ②

横断面(現在)



横断面(計画)



活用状況



毎年シンボルロードを会場に夏の盆踊りの実施
総社大神宮例祭のメインイベント「めおとみこし」
仁愛大学生の企画による「サン・フェス2016」の開催



キッチンカーによる飲食提供
ムーンライトカフェ
カレー王国

新庁舎前広場とシンボルロードを活用してイベントを行う予定

サイクリングコース 整備

○現状

- ・ネットワーク化されたサイクリングコース
約282km整備完了(H30末)

○整備方針

- サイクリングコースの拡大 約100km (H27~H30)
 - ・三方五湖サイクリングコース 31km(H27整備完了)
 - ・九頭竜川～恐竜博物館 21km(H28整備完了)
 - ・勝山～大野市内 52km(H29整備完了)
 - ・国道162号 20km(H30整備完了)



ルート上の分岐点などに路面表示や標識を設置

【凡例】

- 自転車専用道
- ネットワーク化済み
- 道の駅
- 主要観光地

自転車通行空間の整備

- ・ 自転車の交通安全を確保する整備の推進

自転車道

兵庫県の事例(本県の事例はなし)



自転車専用通行帯

・国道476号(大野市日吉町)



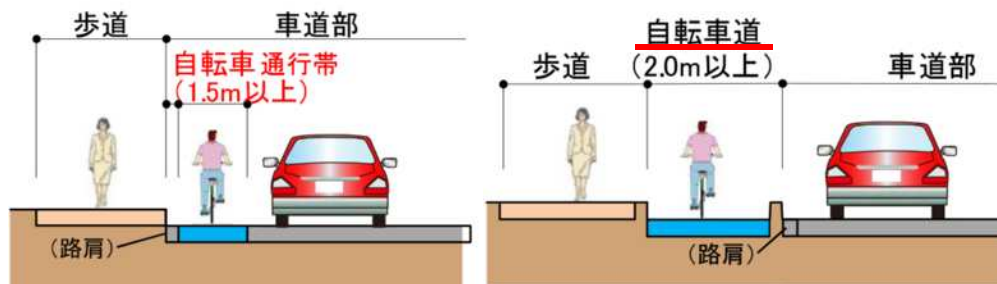
歩道上における自転車通行位置の明示

・殿下福井線(福井市花月)



(参考)

昨年度、道路構造令の一部改正により、自転車通行帯が設置できることとなったほか、自転車道の設置基準が改正された。



※自転車の交通量が多く
自動車の設計速度が60km/h以上

自転車歩行者専用道路

・北潟湖畔自転車道(ハミングロード)



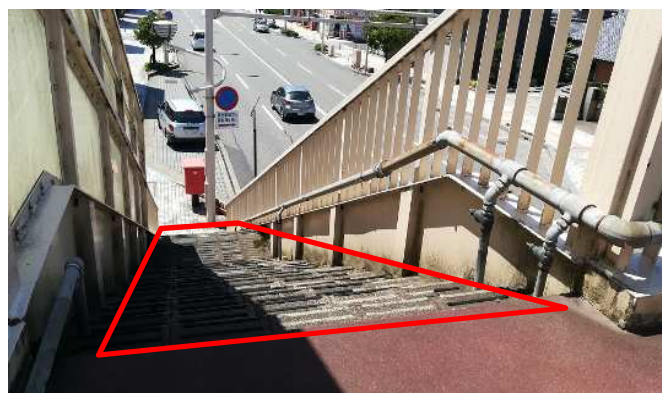
歩行者安全対策

- ・子どもの移動経路における交通の安全を確保する整備の推進

車止め設置（一） 皿谷大野線 大野市中挾1丁目

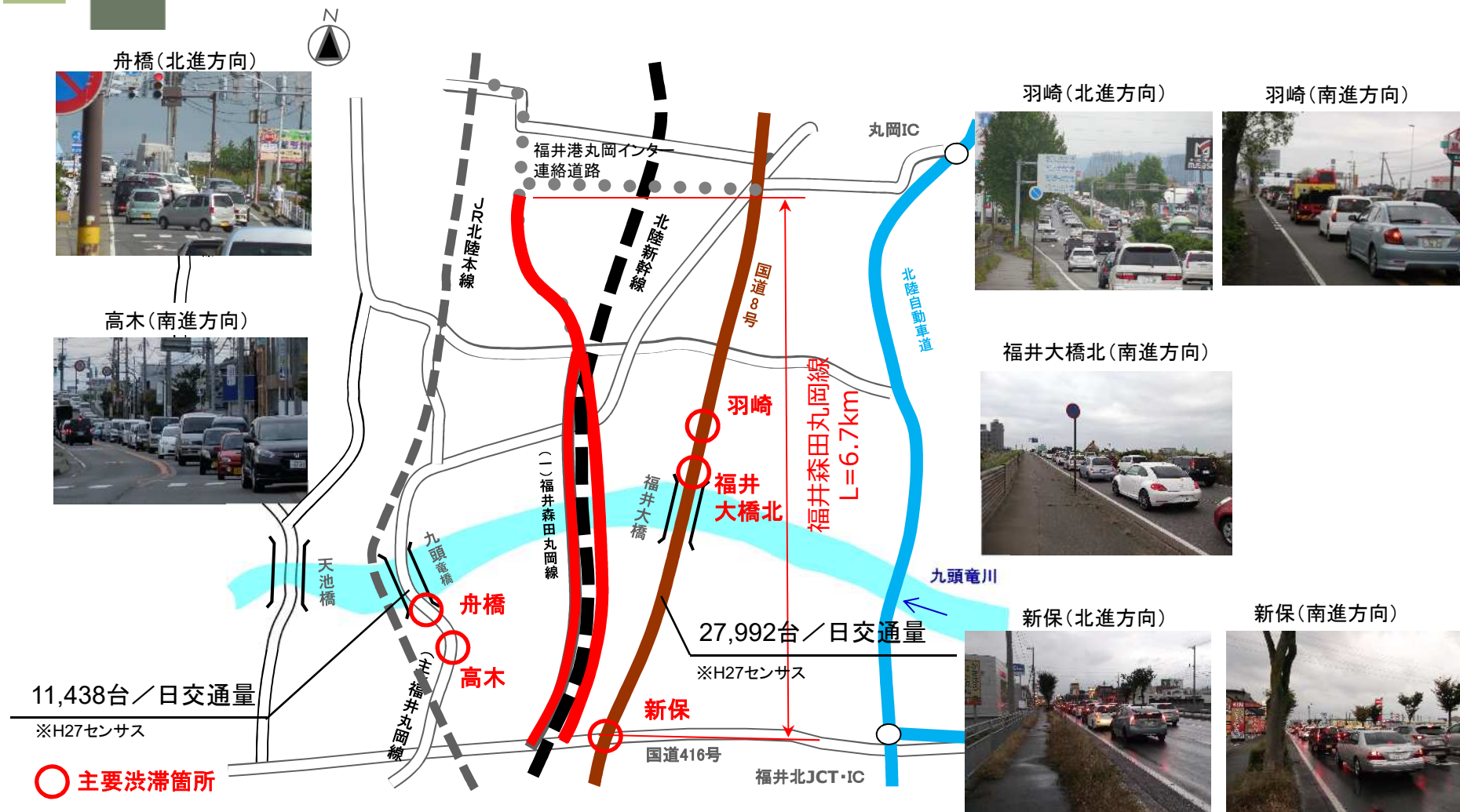


歩道橋滑り止め設置（主） 福井加賀線 福井市手寄2丁目



渋滞対策

- ・ 渋滞箇所の改善効果が期待される事業の推進



新幹線開業対策

- ・新幹線駅周辺の整備を推進

芦原温泉駅



福井駅駅舎イメージ



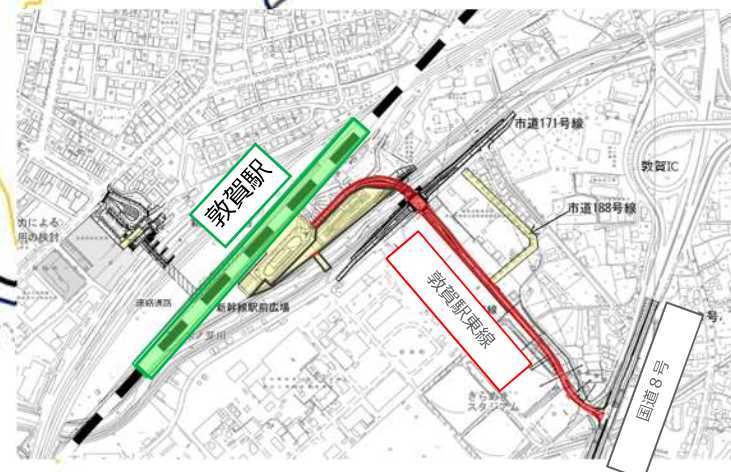
至 京都・大阪



南越駅(仮称)



敦賀駅



道路情報の発信

- ・年間を通して道路情報をリアルタイムに提供

The screenshot displays the 'Road Information Network' website interface. At the top, there are navigation tabs for 'TOP', 'カメラ', '通行規制', '道路情報板', '冠水情報', '積雪情報', and '排雪場所'. Below these, a summary bar shows icons for '全面通行止 4件', '片側交互通行 9件', '規制予定', and '全面通行止 3件'. The main content area is divided into several sections:

- カメラ (Camera):** Shows a live video feed from '坂井市 東下 (庄30)福井丸岡線' with a timestamp of 2020/07/21 18:50.
- 通行規制 (Traffic Regulation):** Displays a map with a popup for '全面通行止 国道476号' in '大野市中丁', with details on regulation zones and dates.
- 積雪情報 (Snow Information):** Shows a video feed from '大野市(犬山)'.
- 道路情報板 (Road Information Board):** Features a map with a popup for '福井市 両橋屋 国道305号 敦賀・越前町方面', including a prominent warning for '高齢者の交通死亡事故激増' (Sharp increase in traffic deaths among the elderly).
- 冠水情報 (Flood Information):** Shows a map with a popup for '坂井市 中筋アンダー (具160)板倉高江線', indicating '冠水なし' (No flooding).

On the left side, there is a map of the region with various sub-regions highlighted (e.g., 嶺北北部, 嶺北南部, 奥越, 嶺南東部, 嶺南西部) and several video thumbnails for different locations like '坂井市(上兵庫交差点)', '福井市(九十九橋北(北))', '小浜市(小浜駅前)', and '敦賀市(白銀)'.

出典：福井県HP

自動運転の実証実験 (永平寺町)

永平寺町 自動運転実証実験



自動運転カー



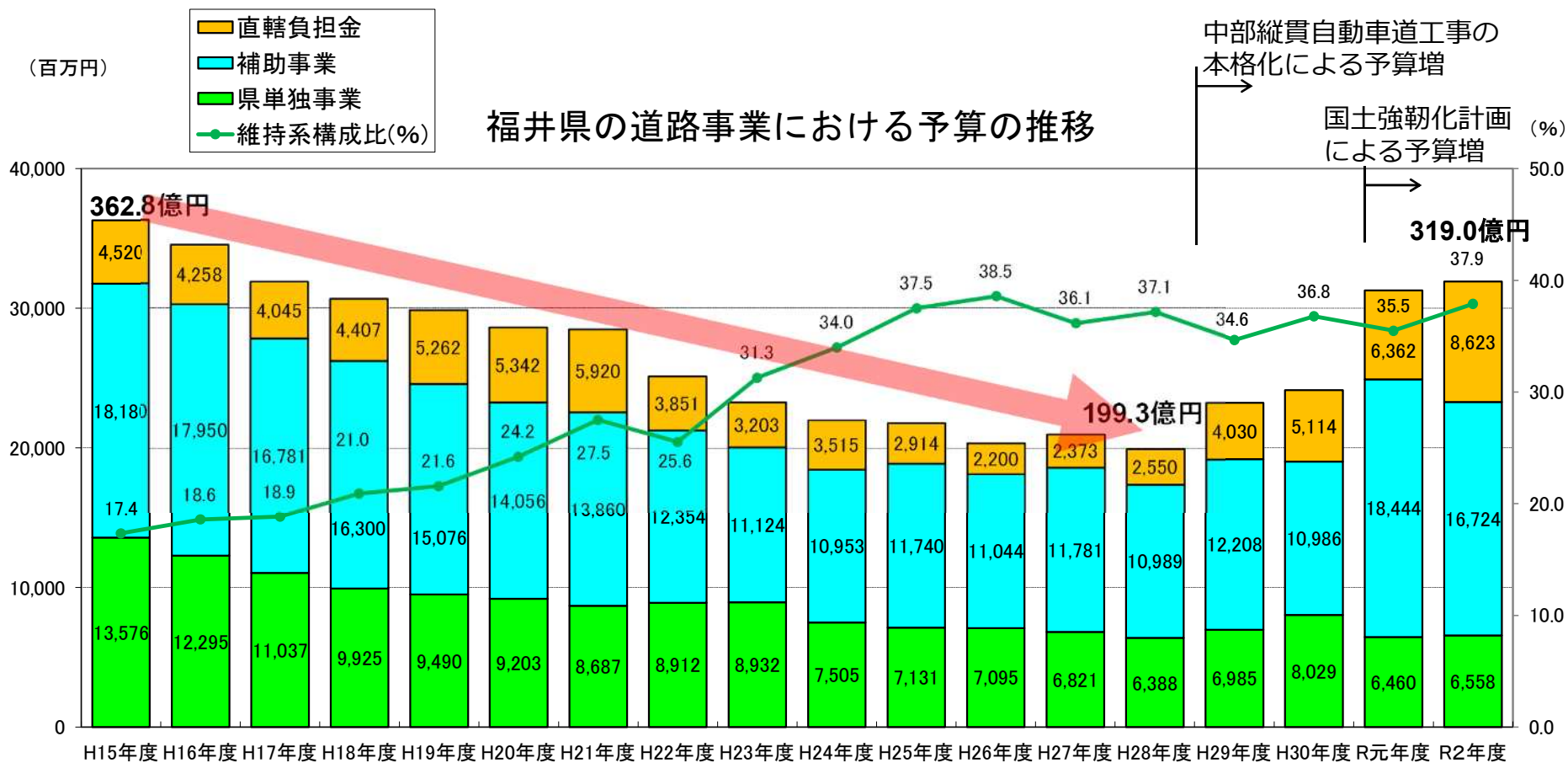
コース



出典：永平寺町HP,国土交通省HP

道路事業における県予算の推移

- ・ 道路予算は減少傾向
- ・ H29年から中部縦貫自動車道のトンネル工事が本格化およびR元年以降、国土強靱化計画により近年の予算は増加



「福井県長期ビジョン」における 道路の位置付け

県境フロンティアプロジェクト

・ 高速交通・物流ネットワークの整備を加速

<福井県長期ビジョン 2040年の将来構想>

2040年に向けた4つの長期プロジェクト

東西南北に開く高速交通・物流ネットワーク

福井県の強み

- ①日本海国土軸の中心地
「日本海国土軸」の中心に位置し、関西・中京との結節点にある地理的優位
- ②千年を超える歴史と文化
1500年の歴史を誇る伝統工芸をはじめ、悠久の歴史と文化の圧倒的な厚み
- ③地域のつながりと支え合い
集落等の共同生活の中で育まれた地域の絆の強さや助け合いの精神
- ④日本一の人材力と技術力
教育水準が高く、勤勉でまじめな県民性と優れた技術を持つ産業集積

「幸福度日本一」の地域力
様々な調査において「幸福度日本一」の評価を受ける総合力の高さ

1 県境フロンティアプロジェクト

東西南北に開く高速交通・物流ネットワークの整備を加速し、新時代の交流・暮らし・産業の基盤をつくる

2 千年文化の継承発展プロジェクト

千年を超える歴史・文化やオンリーワンの魅力に磨きをかけ、「交流」と「楽しさ」を大きく広げる

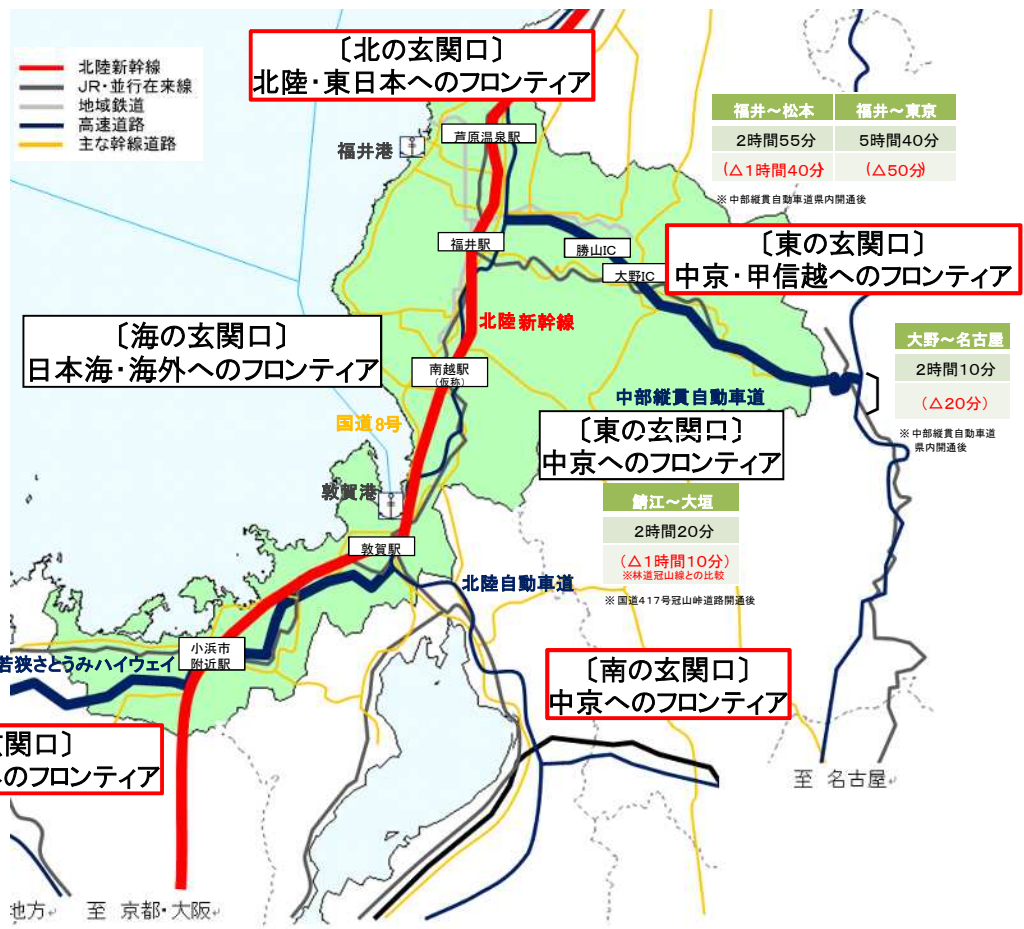
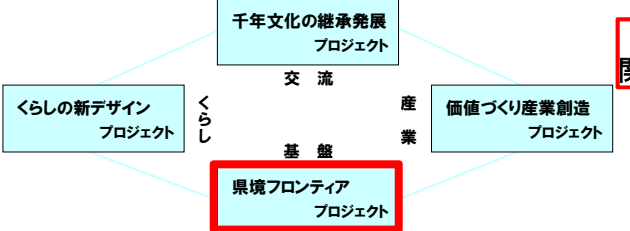
3 暮らしの新デザインプロジェクト

地域の絆と支え合いの精神を大切に、新たなつながりと最新技術を活かし、「日本一質の高い暮らし」を実現する

4 価値づくり産業創造プロジェクト

地域産業の厚みと優れた人材力を基に、技術革新とデザインを結び付け、新たな価値を生み出す産業をつくる

しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい





100年に一度のまちづくり

交流新時代の道路ネットワークの構築

将来像を実現するため、最初の5年間の実行プラン（2020～2024年度）

政策9 100年に一度のまちづくり

交通新時代の道路ネットワークの構築

北陸新幹線福井・敦賀開業による立地条件の向上にあわせ、産業経済活動の基盤となる道路の整備を推進し、物流、産業、観光等を拡大・活性化します。

○県土の骨格を形成する幹線道路ネットワークの構築

- ・ 中部縦貫自動車道の整備促進
- ・ 舞鶴若狭自動車道の全線4車線化
- ・ 福井港丸岡インター連絡道路などの地域高規格道路の整備促進
- ・ 国道8号など直轄国道や国道417号冠山峠道路など県境を越える広域道路の整備促進 など

○地域間の拠点をつなぐ幹線道路や身近な生活道路の整備推進

- ・ 新幹線駅や港湾、主要観光地等へのアクセス道路の整備
- ・ 企業立地や立地企業の規模拡大による交通需要の拡大に対応する道路など、産業経済活動を支援する道路整備
- ・ 市街地の幹線道路の渋滞緩和につながる道路整備
- ・ 代表的観光地等を結び周遊・滞在型観光を促進する道路整備 など

国の最近の道路施策に関する動向

2040年の道路政策ビジョン

2040年、**道路の景色**が変わる
～人々の幸せにつながる道路～



2040年、**道路の景色**が変わる
～人々の幸せにつながる道路～

出典：国土交通省HP

急速に社会経済が変化する中、
2040年を目指して道路の役割を見つ
めなおし、将来にわたり人々の幸せを
支える道路サービスの実現を目指す。

I 道路の景色が変わる



II 道路行政が目指す

「持続可能な社会の姿」と「政策の方向性」

1. 日本全国どこにいても、誰もが自由に移動、交流、社会参加できる社会
2. 世界と人・モノ・サービスが行き交うことで活力を生み出す社会
3. 国土の災害脆弱性とインフラ老朽化を克服した安全に安心して暮らせる社会

国土強靱化

過去の大災害を教訓に、甚大な被害発生と長期間かけて復旧・復興を図る「事後対策」の繰り返しを避け、最悪の事態を念頭に、平時から備えを行うことが重要

「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な
国土・地域・経済社会を構築する

ソフトとハードの組合せ

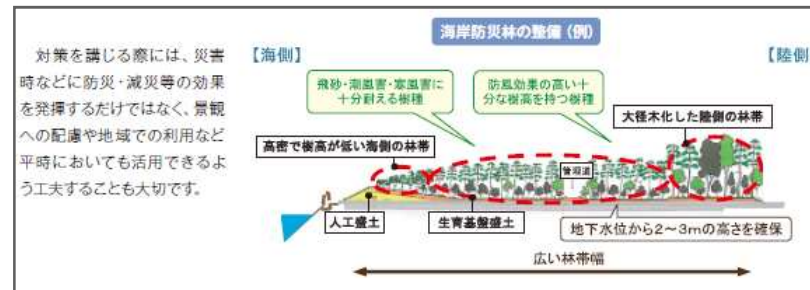
住民、民間企業とも連携



「自助」、「共助」及び「公助」を適切に組み合わせ、国・地方公共団体と住民・民間企業等が適切に連携し、役割分担して取り組む必要があります。



平時にも有効に活用できる工夫



出典：内閣官房HP

国土強靱化施策

I. 防災のための重要インフラ等の機能維持

(例)



氾濫被害の危険性が高い約120河川で、堤防を強化



災害拠点病院等125箇所の自家発電設備の増設等の支援



災害時における多言語音声翻訳システムの高度化

II. 国民経済・生活を支える重要インフラ等の機能維持

(例)



航空輸送上重要な7空港等のターミナルビルの浸水対策等



土砂災害等の危険性が高い約2000箇所の道路法面・盛土対策、道路拡幅等



主要な携帯電話基地局の応急復旧のための、車載型基地局等約100台の増設

出典：内閣官房HP